令和5年度 武生高等学校(定時制)スクールプラン

福井県教育委員会

「一人一人の個性が 輝く、ふくいの未来 を担う人づくり」

(福井県教育振興基本計画 の 基本理念) 1 真理と正義を愛して学問に精励し、人格の完成に努める

- 校訓 2 謙譲と敬愛の精神をもって、自主的かつ積極的に己を尽くす
 - 3 勤労と責任を重んじ、自由にして明朗な社会人としての成長を期する

努力目標

- (1) 教師と生徒、生徒相互の人間関係を深めて互いを理解することから、心豊かな人間性の育成に努める。
- (2) 生徒一人ひとりの主体的な活動を通して、自主性の育成に努める。
- (3) 基礎的・基本的な知識および技能の習得とともに、それらを活用する力の育成に努める。
- (4) 基本的な生活態度や礼儀を身につけ、社会性の育成に努める。
- (5) 生徒の多様な能力や適性に応じた進路指導を進め、望ましい勤労観・職業観、勤労意欲の育成に努める。
- (6) 教育環境の整備・美化を進め、健全な心身の育成に努める。

業務改善のための取組

- ・ネットワークによる生徒情報の共有化を図
- ・業務担当を視覚化して、負担の均等化を図る。
- ・勤務時間に関する労務管理を徹底する。
- ・欠席連絡をホームページにて行う。

人権教育の推進

・各教科科目、総合的な探求の時間および特別 活動等を通して、互いに尊重し合い、寛容と思 いやりの心を育てる。

重点目標

(共通項目) 1 教育課程・学習支援

社会への関心を持ち、自ら学ぶ意欲を高め、常に学び続ける姿勢を身につけさせる。

(2) (3)

(共通項目) 2 生徒支援

基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、 「自立しようとする意識」と「自他の命を尊重す る心」を育む。 (2)(4) (共通項目) 3 進路支援

生徒の多様性に応じた進路指導を行うとともに、充実したキャリア教育の実現を目指す。 (5) (独自項目)

4 教育相談・保健指導・通級指導

支援を要する生徒に対し、適切な指導方針の策定 につとめ、社会に対する適応能力の育成につなげ るとともに、生徒一人一人の心身の健康を守る。 (1)(6)

具体的取組

a ユニバーサルデザインを意識した分かる授業を実践し、授業参加を促すことによって、生徒の自主的な学習 意欲を引き出す。

目標:授業の出席率を上げる各取組の達成指数または 取組指数 80%以上

b 読書の大切さを啓蒙し、こころ豊かな生徒の育成を図る。

目標:1冊以上の本を読んだ生徒 50%以上

具体的取組

a 生徒心得やマナーを守り、規範意識を高めさせる。その際に、地域や県の機関の生徒対象講座等も活用する。

目標:「生徒心得を守っている」生徒 90% 以上

b 自転車の車体検査や交通安全講話を実施し、警察署と連携して交通安全指導を行う。

目標:登下校時等の交通ルールを遵守する生徒の割合 90%以上

具体的取組

a 総合的な探究の時間を活用し、入学から卒業まで一貫したカリキュラムによる指導を行い、キャリア教育を充実させる。

目標:総合的な探究の時間が自己の適性を知ることや自分の進路について考えることに役だったと感じた生徒 70%以上。

b 個々の生徒に応じたサポート学習、進学支援、就職支援を充実させる。

目標:学校による進学、就職支援が自分の進 路選択に役立ったと感じた生徒 70%以上

c 外部機関や教育相談との連携を密にして、 進路選択に向けての生徒への働きかけを充実させる。

目標:外部機関や教育相談との連携、進路行事が生徒の進路選択に役立ったと感じる教職員80%以上

具体的取組

a 担任・SC/SSW・通級担当者とのケース会議を実施し、生徒理解を深めて適切な支援に努める。

目標:「生徒情報の共有」を毎日実施する。

B 校内環境美化や新型コロナ感染症対策をはじめとした衛生管理を推進する。

目標:登校時の検温・消毒・マスク着用ができた生徒の割合 80%

c 通級指導では、生徒の自立を目指し、個々の特性による困難を改善・克服するため、一人一人の状況に応じた 指導を行う。

目標:通級生徒の指導実態を把握できたと感じる教職員80%以上。